

館報

あらいそ



令和7年(2025)
10月1日発行
新磯公民館
広報部



相模原市南区磯部916-3
電話:046-256-1900
FAX:046-256-1901
新磯公民館区の世帯と人口
(令和7年8月1日現在)
世帯6,207/人口13,379

<https://www.sagamihara-kouminkan.jp/araiso-k/>

賞品をたくさん
ゲットしちゃおう!

第1回

新磯ふれあいフェスティバル

を開催します!

10/12日

9:00~12:00

新磯小学校校庭にて

雨天中止・小雨決行

参加者全員に、
豪華賞品
プレゼント!

みんなで
楽しめるよ!

事前申込不要!
直接会場に
お越しください!

地区レクとどこが変わったの?

★自治会対抗がなくなり、
誰でも参加できるようになりました!

★すべての種目が
自由参加で楽しめます!

★シートなどを敷いて
好きな場所に座れます!

サイコー!



7/13(日) **親子クッキング教室**

地元のパティシエ市川舞先生の「指導のもと「アイシングクッキー」を作りました。砂糖糖と卵白を混ぜ合わせたカラフルなクリームを、クッキーにデコレーションしました。

笑顔と笑い声の中「簡単に作れて楽しかった」「おいしいー!」という声が聞こえてきました。

夏祭りをイメージした「かき氷」と「ヨーヨー」

親子で

アイシングクッキーとハイチーズ!

先生と

おいしい♡

6/29(日) **こども体験教室「暑中見舞いを送ろう」**

今回作ったのは、引き上げると色付きのカードに変身するしかけカードです。色をぬったり手紙を書いたり、工夫を凝らして仕上げました。出来上がった作品を封筒に入れて、あて名を書いて、ポストに投函しました。

参加者24名それぞれの思いが、送った相手に届いたかな。

みんな真剣です!

見てもうのが楽しみ!

暑中見舞いのカードをおくろう!

POST

6/1(日) **ゆっくり遊ぼうENJOY自転車**

「ゆっくり・低速で・技能強化」をテーマに、総勢41名が自転車にのって校庭に集まりました。体育部員の指導の下、8の字の石灰をなぞって走行したり、勢よく砂場を駆け抜けたり、なるべく時間をかけてグラウンドを半周したり。いつもと違った自転車の乗り方に歓声を上げ、体験を楽しみました。

一本橋、ドキドキ

はい、スタート

ギリギリでストップ!

一本橋、ドキドキ

はい、スタート

ギリギリでストップ!

8/2(土)~3(日) **こども体験教室「公民館に泊まろう」**

夏休みの小学生大イベント、公民館で一泊を過ごす体験教室を実施しました。はじめは緊張していた子ども次第に打ち解け、涼しい公民館で楽しいひと時を過ごしました。

<縄文土器づくり>

<夕食づくり>

<朝ズンバ>

<ミニ縁日>

<開会式>

<班対抗モルック体験>

よくできました!

大きなお鍋で作るとおいしいんだって

初めてのズンバ!

みんなで回って楽しい! 一番人気のイベントです

ハイチーズ!

公民館に泊まろう!

みんなで回って楽しい! 一番人気のイベントです

ハイチーズ!

事業報告

7/30(水) **おもしろ教室「こども社会見学」**

※予定していた「新江ノ島水族館」は、カムチャツカ半島地震の津波警報発令の為「伊勢原市立子ども科学館」に変更になりました。

小学生35名の参加で、「伊勢原市立子ども科学館」へ行きました。館内のたくさんさんの展示を通して、普段意識しない空気や重力、電気等を遊びながら体験しました。プラネタリウム鑑賞は大好評! 盛り沢山な1日を過ごしました。

出発してからの行先変更でしたが、「楽しかった」「最高の1日」と笑顔あふれる時間を堪能することができました。

プラネタリウムでわくわく

科学館でドキドキ

ハイチーズ!

おもしろ教室「こども社会見学」

小学生35名の参加で、「伊勢原市立子ども科学館」へ行きました。

館内のたくさんさんの展示を通して、普段意識しない空気や重力、電気等を遊びながら体験しました。プラネタリウム鑑賞は大好評! 盛り沢山な1日を過ごしました。

出発してからの行先変更でしたが、「楽しかった」「最高の1日」と笑顔あふれる時間を堪能することができました。

プラネタリウムでわくわく

科学館でドキドキ

ハイチーズ!

7/29(火)・8/24(日) **みんなでポッチャ教室**

毎年恒例のポッチャ教室がバージョンアップ! 今年は、子どもだけでなく、だれでも参加できました。

教室では、主に赤3人対青3人の団体戦を行い、ゲームをしながらルールを覚えていきました。ゲームが進むにつれて、どこを狙ったらいいかアドバイスがあったり、いい投球には拍手が湧いたりして、大盛り上がり。子どもとまぎって、和気あいあいと、楽しい時間を過ごすことができました。

孫と遊んでるようで楽しいわね!

どっちがジャックボール(目標球)に近いかな?

上手い!

今のゲームは4対0だね。

あー! やられた!

みんなでポッチャ教室

毎年恒例のポッチャ教室がバージョンアップ! 今年は、子どもだけでなく、だれでも参加できました。

教室では、主に赤3人対青3人の団体戦を行い、ゲームをしながらルールを覚えていきました。ゲームが進むにつれて、どこを狙ったらいいかアドバイスがあったり、いい投球には拍手が湧いたりして、大盛り上がり。子どもとまぎって、和気あいあいと、楽しい時間を過ごすことができました。

孫と遊んでるようで楽しいわね!

どっちがジャックボール(目標球)に近いかな?

上手い!

今のゲームは4対0だね。

あー! やられた!

通新
信磯

勝坂遺跡と勝坂式土器にびっくり！



5～7月の成人学級の2回目、勝坂遺跡についての講座に参加しました。新磯に長く住んでいるのに、全く知らないことがたくさんあり、「へえー！」の連続でした。

一番びっくりしたのは、勝坂遺跡公園が、国の「史跡」に指定されているということです。「史跡」とは、遺跡のなかで特に重要なもののことで、相模原市内には、遺跡は約540ありますが、国の「史跡」は4つしかないそうです。

勝坂式土器は、約100年前に、現在の勝坂遺跡公園から少し離れた畑で発見されました。その後「勝坂式」と名付けられたので、どこで発見されても、同様の様式ならば、勝坂式土器となるのだそうです。

後日、勝坂遺跡公園へ行ってみました。看板には、ちゃんと「史跡」の文字がありました。復元住居が有名ですが、管理棟には、発掘の経緯や勝坂式土器の複製などの資料もたくさん展示されていました。



勝坂式土器複製

勝坂式土器発見の場所は、「旧中村家住宅」近くです。原っぱに看板が立っていました。



また、公民館にも縄文時代の資料がありました。ロビーには、顔面把手”がんめんとつて”（勝坂式土器の把手）の複製があり、図書室の郷土資料の棚には勝坂遺跡総括報告書などの資料がありました。



顔面把手

成人学級の講座をきっかけに、縄文時代からこの辺りに人が生活していたこと、そして、特に重要な資料が、身近にたくさん保存されていることを知りました。

今後、講師の長澤先生のいらっしゃる相模原市立博物館や、成人学級の4回目に行ったという、史跡田名向井原遺跡(ここも「史跡」です！)へ行ってみよう、勾玉づくりの体験もしてみたいです。

(M.K)

お知らせ



勝坂遺跡縄文まつり



縄文時代を体感！



11/3

(祝)

史跡勝坂遺跡公園

午前10時～午後1時



【図書室で地震がきたら】

最近、各地で地震が発生しています。いざという時に落ち着いて行動できるよう、ポスターを掲示しましたので、一度ご確認ください。

【改修工事中の図書室について】

- * 図書室は通常どおり開室しています
- * 返却ポストも利用できます
- * 駐車場が満車の際は、小学校体育館横またはれんげの里の駐車場をご利用ください

図書室開室カレンダー

■はお休みです 開室時間 午前10時～午後5時 (お昼休みはありません)

図書室で

地震がきたら

- ①本棚や窓から離れて
非常口前に集まる
- ②姿勢を低く、頭を守って
揺れが収まるまで動かない
- ③退出は職員の指示に従って
お願いします

今後の事業のご案内

11/16(日)
ステージあらいそ
昭和歌謡&名曲
コンサート



女声アンサンブル
びいなつ・ばたあ
入場料500円

12/14(日)
こどもまつり(模擬店)

※チケットは
事前購入が
必要です



★12/7(日)～14(日)

こどもまつり(作品展示)

幼稚園、保育園、
中学校美術部の
作品展示予定です！



★12/6(日)～25(木)
クリスマスイルミネーション

今年もクリスマスまで点灯します！
お楽しみに！

詳細は、公民館チラシや新磯地域情報誌などでご確認ください。

10月

11月

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

編集後記

今年の夏、初めて畑でスイカを育てたら、水分たっぷりのみずみずしいスイカが採れました。雨がほとんど降らない酷暑だったのに、この水分はどこからきたものなんだろうと、植物の不思議を感じました。

M.K